

令和2年度 補正予算

一般会計補正予算(第12号)

専決処分の承認 承認(賛成全員)
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業に係る費用の追加計上。

572万円

一般会計補正予算(第13号)

原案可決(賛成全員)

年度末のため、事業費の確定や経費の節減のほか、新型コロナウイルス感染症拡大で実施できなかった各種事業費約7500万円の減額などにより、2億9381万円を減額し、総額154億4121万円となりました。

(※金額は、万円未満四捨五入)

【歳入】

地方消費税交付金

▲1000万円

コロナ禍に伴う景気の影響等により減額。

地方交付税

1億6867万円

国の幼児教育・保育無償化制度の平準化等に伴う普通交付税の増額。

財政調整基金繰入金

▲4億2122万円

コロナ対策に係る増額補正も含め、7億7122万円を予定していた財政調整基金からの繰り入れは3億5000万円となりました。

【歳出】

ふるさと納税奨励事業

650万円

ふるさと寄附金の増加に伴い、返礼品等の経費が増加したため、650万円を追加しました。なお、歳入のふるさと寄附金では1900万円を追加しました。

農業用水路緊急災害対策事業

500万円

2月13日に発生した福島県沖を震源とする地震により、東部工業団地内農業用水路が被害を受けたための補修費。



被害を受けた農業用水路

学校給食センター空調更新事業

1257万円

老朽化した給食センターの空調設備更新のため1257万円を追加しました。

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

1643万円

児童福祉施設や学校教育施設等におけるマスクや消毒剤等の基本的感染防止対策や事業継続に向けた環境整備の経費として、総額1643万円を追加しました。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員に

富田 孝行さん
(上新田・70歳) 再任

町長から任命の同意を求められ、議会は賛成全員で同意しました。

任期は令和3年4月1日から3年間です。

陳情

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

陳情者

前橋市本町3丁目9-10
群馬県労働組合会議

議長 五十嵐弘幸

内容

最低賃金の地域間格差をなくすため、国に対し、全国一律最低賃金制度の実現等を求める意見書の提出を玉村町議会に求めるもの。

総務経済常任委員会

「不採択とすべきもの」(賛成多数)理由

町議会の権限に属さない等の意見が多数あり、不採択とすべきものであるとの意見が多くを占めました。

本会議

不採択(賛成全員)

議員提案の決議を可決(賛成全員)

新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、風評被害等の根絶に関する決議(要旨)

新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、感染者とその濃厚接触者、並びに新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者や日々緊迫感で社会を支えている福祉・介護従事者と家族、外出自粛により休業状態になってしまっている飲食業者に対し、インターネットやSNS等の様々な媒体及び直接的に、差別や偏見、心ない誹謗中傷や、憶測による誤った情報が拡散され風評被害を受けたりするなど、著しく人権を脅かされる深刻な状況になっています。

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染し、誰もが気付かないうちに他に感染させる可能性があります。誹謗中傷等は決して許されない行為であること、そして誰もが加害者にも被害者にもなり得ることを玉村町民一人ひとりが十分に認識した上で、思いやりを持って冷静に行動していくことが求められています。

よって、玉村町議会は、新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、誹謗中傷等の根絶を目指すとともに、町民の生活の安定と安心・安全の確保に迅速に取り組んで参ります。

以上、決議する。

受賞おめでとうございます

備前島久仁子副議長が15年間議員を務め、その功勞により全国町村議会議長会自治功勞者表彰を受賞しました。

あわせて、群馬県知事から感謝状が贈られました。

また、宇津木治宣議員が群馬県町村議会議長会特別表彰を受賞しました。議員を23年以上務め、その功勞が表彰されたものです。

3月定例会初日に、表彰状の伝達を行いました。



表彰の伝達を受ける備前島副議長(左)と宇津木議員(右)